

アイリックコーポレーション、インフォディオ

火災保険見積システム共同開発へ

ドコモ・インシュアランスと合意

アイリックコーポレーションとインフォディオは12月14日、AI-OCRとRPAを活用した業界初の火災保険見積システム(アイリックコーポレーション)による共同開発することについて、(株)ドコモ・インシュアランス(高橋英行代表取締役社長)と合意したと発表した。

火災保険の設計には

には保険会社ごとの設計システムを起動する必要があり、数十分〜1時間ほどかかり、顧客を待たせしてしまうという現状があった。AI-OCRによる保険見積システムでは、火災保険証券をAI-OCRで読み取り、その結果を保険会社の保険料計算エンジンと連携し、保険料を瞬時に算出する。ウエ

ブ上で顧客が自身の火災保険証券の画像ファイルをアップロードすると、瞬時に保険料が提示される。販売先は大規模保険代理店や保険会社を主とする予定だ。

2019年に自動車保険で採用した技術では、AI-OCRにより変換した文字列をロジックルールエンジンにより文字列を抽出す

るため、帳票精度改善にトレードオフが発生する等の問題があった。今回は、インフォディオが開発したAIによるデータ抽出エンジンであるAI-EXを搭載し、従来使用していたルールエンジンとAI-EXをハイブリッド化した。ルールエンジンとAI-EXの二つの抽出結果から確信度が高い方を採用

するハイブリッドエンジンで、読めなかった帳票が発生した場合、ロジックを変更することなく追加学習により対応することが可能となるという。

RPAシステムは、顧客からヒアリングした火災保険見積に必要な共通項目を基に、共同ゲートウェイから保険代理店システムに接続し、複数の保険会社

の保険料を瞬時に計算し、見積作成まで行うもの。販売先は複数保険会社の火災保険を取り扱っている保険代理店が主となる予定だという。

保険会社向けAPI連携は、保険代理店として火災保険の引受実績があり、引受ノウハウを蓄積しているドコモ・インシュアランスが開発を担う。